

第 253 号（2021 年 8 月号） / 2021 年 8 月 1 日発行

市民センター改修に向けてワークショップ始まる 引き続き署名も（現在 3325 筆）

◎「ちょっと待て図書館移転連絡会狛江」の署名は7月26日現在**3325**筆です。新型コロナの緊急事態宣言が、8月22日まで再び発令されたため、街頭の署名・宣伝活動は見合わせています。公民館は夜間のみ休館となりました。

◎ 7月23日の連絡会では、7月11日に開催された市民センター改修と新図書館についてのワークショップ、7月16日の新図書館構想検討委員会について情報交換を行いました。

市民センター改修のワークショップはグループに分かれて良い点悪い点をカードに書き出すだけで、それについて討論することはできませんでした。全5回で基本構想をまとめるの

は無理だと思います。しかも、それを基に基本設計に進んでしまいます。進め方を注視する必要があります。

◎連絡会の運動の進め方

＊ワークショップは私たちが意見を言える場
➡基本方針の枠にとどまらない意見を出していく。

＊実施設計に入るまで、まだ変更させる余地はある。➡署名運動を続ける。

＊広く市民に情報を知らせ、意見の交換を。
➡連絡会ニュース第1号を7月末に発行し、今後月1回のペースで発行していく予定です。
(周東三和子)

第1回新図書館WS 及び新図書館基本構想検討委の紹介、感じたこと

新図書館WS は7月11日、新図書館整備基本構想検討委員会は7月16日に第1回が開催されました。各々の日程とテーマは下表の通り。基本的に同一テーマで委員会はWSの後に開かれ、市民の要望・意見を反映させて検討を

進め、最終的に基本構想案を委員会が取りまとめる流れのようです。枠組みとしては改修基本方針が前提とのこと。

メンバーとして参加した図書館WSでは25名が4班に分かれ、自己紹介後図書館の

	日程	新図書館WS	日程	新図書館整備基本構想検討委員会
第1回	7/11	市立図書館の良いところ・改善したいところ WSの進め方	7/16	検討の進め方 市立図書館の現状 市立図書館の課題
第2回	8/29	市全体での図書館サービスのあり方	9/15	今後の市全体でのあり方
第3回	10/下	新図書館と市民センター図書コーナーのあり方 (市民センターWSとの合同開催)	11/中	新図書館と市民センター図書コーナーの機能
第4回	12/下	新図書館の重点サービスと望ましい空間	1/中	新図書館の重点サービス・望ましい空間
第5回	1/下	新図書館整備基本構想（案）	3/下	新図書館整備基本構想（案）

いいところ、改善点を各自付せんに記入して説明、討議の時間はなし。各班が主な内容を報告して終了。時間がない、図書館について共通理解が不十分で合意形成は困難では？

委員会の傍聴では、発言を促す委員長の民主

的な運営はいいと思う反面、公立図書館に詳しい委員がいない、高齢者の公募委員がいない、電子書籍導入について賛成意見ばかりなど気になりました。（林 健彦）

新型コロナ生活支援、ワクチン促進、排水対策、オリンピック関連行事・子どもたちの観戦動員中止

第2回定例会報告：日本共産党市議団

狛江市議会第2回定例会（5.21～6.16）の主な内容を報告します。

新型コロナ対策での市民生活支援策では、①低所得の子育て世帯に対する特別給付金約5,400万円、②市役所2階の「こまYELL」で生活困窮者に生理用品を無償配布する事業132万円を含む補正予算が全会一致で可決されました。

①は、全額国庫負担で実施するもので、児童扶養手当受給者等（低所得のひとり親世帯）とそれ以外の今年度分の住民税均等割が非課税の子育て世帯（その他低所得の子育て世帯）の子ども一人あたり5万円を支給するものです。②の生理用品の無償配布は、党市議団として学校や公共施設等のトイレに置くなど、もっと広く配布できるよう求めています。

またワクチン接種については、市内医療機関での個別接種が開始され、学校の先生方や保育士等のエッセンシャルワーカーへの優先接種が始まりました。7月12日現在、65歳以上の接種率（2回目）は67.2%、12歳～64歳までの接種率（同）は0.02%です。

水害対策では排水ポンプシステム一式購入4500万円の契約案件が可決されました。このポンプシステムは最大で1分間あたり14m³の水を排水できますが、多摩川の水位が下がったり樋管の水門を閉め多摩川の水の逆流が無い状態で、かつ雨がやんでいる状態の時に、低地の住宅街に貯まった水をホースをつなげて多摩川に排水します。雨が相当程度降っているときには、低地に雨水が集中して流れ込んでいくので、それを排水するのは困難とのことでした。

オリンピック問題では、日本共産党、立憲民主党、平井議員、松崎議員が共同で、オリンピックを中止しコロナ対策に全力をあげることを求める意見書（国・都あて）を提案しました。これには吉野議員も賛成し賛成9人となりましたが、自民・明政、公明、辻村議員、三宅議員の11人が反対し否決されました。また党市議団として岡村議員がオリンピック関連のイベントについて、西村議員が子ども達のオリンピック観戦についてとりあげ質問しました。

質問した6月3日・4日の段階では、市の答弁は、感染症対策をしっかりとこなって実施していく等の答弁でしたが、その後、聖火リレーやパブリックビューイングについては都が中止を決定する中で、狛江市も中止を決めました。

また子ども達のオリンピック観戦については、都内の自治体が次々と観戦中止を決める中、狛江市教育委員会も「今後の感染状況の見通しが立てにくい」などの理由で7月6日に中止を決定、7日に保護者に伝えました。9日には都教育委員会も中止を決めました。またオリンピック中止を国・都に要請をとの質問に、市長は、「安心安全が確保されること、これが大前提となりますけど、東京都、また東京2020組織委員会とともに歩調を合わせ、成功に向けて取り組んでまいりたい」と述べ、その姿勢はありませんでした。

このほか、「女子差別撤廃条約選択議定書の批准に向けた環境整備を求める意見書」が賛成多数で可決されました。

都議選結果について

豊かな狛江一読者

コロナ感染症対策と五輪開催が争点となった都議選であったが、残念なことに投票率が前回の51.3%から42.4%に8.9%も落ち、戦後2番目に低い投票率となった。感染症拡大の中で運動が制約されたことや自・公が五輪にだんまりを決め込むなど争点を逸らしたことも影響していると思われる。こうなれば組織力の強い自民党が有利になる。告示前の世論調査では自・公で過半数を超えるのは確実とのことだった。ところが、結果は自民の伸び悩みで、56議席、過半数に遠く及ばなかった。五輪の中止・延期を掲げた共産・立民・立憲野党推薦のネットと無所属議員合わせると36議席と9議席増。無観客を公約に掲げた都民ファーストが31議席。最大争点の五輪に関して、少なくともやみくもな五輪開催に反対する都民が多数であったと言える。都議選後、開催直前の今に至るまで、五輪開催反対が全国で55%、都は58%であることは、いかに五輪開催が感染症対策として誤りであるか、まるで別世界のような五輪関係組織に都民・国民は呆れ果てていることを示しているように思う。

今回の都議選のもう一つの注目点は立憲野党の協力である。立憲民主党は共産党の候補者調整（多くは1・2人区、3人区は一つ）で6勝2敗であり、議席増に大きく貢献した。共産

都議選党派別議席数

	2021年7月	選挙前	2017年7月
自民	33	25	23
公明	23	23	23
共産	19	18	19
都ファ	31	46	55
立民	15	8	
民進			5
ネット	1	1	1
維新	1	1	1
無所属	3	4	
無所属	1		
定員	127	126	127

党もまた候補者調整された2・3人区の5選挙区で勝っている（1人区を除くと4敗）。それ以外に立憲野党推薦の北多摩2区（定数2：ネット）、小金井市（定数1：無所属）で当選を果たした。こうした結果は積極的な相互支援体制（政策協定なら万全）が小選挙区で議席確保の可能性を予測させる。

港区や南多摩区などの2人区で候補者調整ができれば当選の可能性があったことを得票数は物語っている。ここ北多摩3区は推薦した候補が354票差で当選ならず。本当に残念な結果であった。

2021 投票率 3区45.4狛江47.4調布44.7
2017 投票率 3区53.5狛江54.8調布53.0

北多摩三区得票数・得票率

候補者名	今回	北多摩3区		狛江		調布	
所属	前回	得票数	率(%)	得票数	率(%)	得票数	率(%)
尾崎大輔 都民ファースト 無所属	2021当	31,103	26.2	7,755	24.0	23,348	27.1
	2017当	45,358	33.6	10,977	30.1	34,381	34.9
中島よしお 公明	2021当	21,872	18.4	5,998	18.5	15,884	18.4
	2017当	30,431	22.6	7,999	21.9	22,432	22.8
林あきひろ 自民 栗山よしゆき	2021当	24,060	20.3	6,569	20.3	17,491	20.3
	2017	26,328	19.5	8,497	23.3	17,831	18.1
田中とも子 共産 いび匡利	2021	21,518	18.1	7,210	22.3	14,308	16.6
	2017当	26,974	20.0	7,374	20.2	19,600	19.9
加藤良哉 立憲民主	2021	20,069	16.9	4,835	14.9	15,234	17.7

都議選をたたかって

2021 年7月5日 田中とも子

豊かな会の会員のみなさん、都議会議員選挙でのご支援、ありがとうございました。選挙戦は今までになく若い世代からの期待を感じながら闘えた選挙でした。しかし得票 21,518 票で 354 票差の次点となり、みなさんの期待に応えられない結果となり、大変申し訳ない思いです。

今回の選挙ほど、コロナ禍のなかで都民の命と暮らしを守る都政が求められたことはありません。今後も①五輪は中止して、コロナ対策に全力を、②調布・狛江に保健所増設を、③道路陥没事故を起こした「東京外環道の工事中止」など、大型開発から暮らし優先へ、④ジェンダー平等、個人の尊厳が尊重される都政の実現、など都民の命・暮らしを守る都政、公約の実現に全力で頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

来るべき衆院選勝利に向け 立憲野党へ申し入れ

市民連合“ちょこみな”@東京22区

ちょうふ：戦争はいやだ調布市民の会

こまえ：戦争なんてイヤだ！狛江市民実行委員会

みたか：戦争法なくしたいオール三鷹の会

いなぎ：政治を変えよう！いなぎ市民の会

2015 年に安倍政権が「安保関連法案」強行の動きを見せたことに対して危機感を持った市民が《市民と野党の共闘》を訴え「市民連合」を結成し、全国に広まりました。私たち多摩地区でも 2016 年 10 月に《市民連合・ちょこみな@東京 22 区》*を結成し、2017 年の総選挙に向けて「東京 22 区で市民と野党の共闘で候補者 1 本化」することを求めて取り組んできました。この時は時間不足もあって候補者 1 本化は果たせず、自民党から 22 区の議席を奪還することはできませんでした。しかしその後も、市民と野党の共同行動の積み重ねと、信頼関係づくりを大切にして「トークライブ」をはじめ意見の交換、共同課題による宣伝行動などを重ねてきました。

いまコロナ禍は、自民党中心のこれまでの政治＝議席の多数を振り回し、改憲・軍拡・市場を最優先してくらしと福祉・公衆衛生を犠牲にしてきた＝の危険性と脆弱さをすべての国民の前に示しています。また、先の都議会議員選挙は、立憲野党が候補者を 1 本化すれば自民党から議席を奪還し、自民党の強権・暴走政治を転換し、政治をくら

しと福祉を最先する軌道に乗せることができるという事実も私たちに示しました。

この様な状況を確認するにつけ、来るべき総選挙では、東京 22 区で今度こそ野党候補者の 1 本化を実現し、自民党から議席を奪還する必要性和可能性を強く認識できます。

そこで 7 月 8 日の「ちょこみな・連絡員会議」では各立憲野党に以下の申し入れをすることにし、7 月 12 日に各党に送付しました。

立憲野党への申し入れ項目

1. 4 年におよぶ運動の模索と成果、到達点を尊重しあい、これを発展させる立場から真摯に向き合い、東京 22 区の小選挙区候補者の一本化に向かって努力していただくこと。
2. 市民連合（全国）が提起している 15 項目の「要望書」への賛同を基調に、政党間での話し合いや調整を追及し、一致点を明らかにしていただくこと。

上記 2 項に対する御党としての立場を 7 月 25 日までにお示しください。

以上

地球救済の経済活動規制による日本経済の先行き不安

永山 利和（元日大商学部教授）

SDG's の論議や活動が広範に繰り広げられている。SDG's への取組を企業が“売り”や資金調達手段に活用する切っ掛けにもなっている。SDG's には、17 のゴール(目標)、169 のターゲット(課題)、232 のインデックス(指標)から成り、これらを論議し、その実行が内容を成す。実行の成果は、貧困の終息、ジェンダー間の平等、健康・長寿の進化、防災・気象変動等への有効な政策、そして何よりも平和と安全を一步でも前進させるならば、経済成長率の高低を目指した政策体系よりも社会経済の質の向上に貢献する点で、深く、広い歴史的な結果をもたらすかもしれない。

SDG's の取組次第で SDG's が目指す「持続可能な社会」へ移行し、さらに地球の“再生”に至るところまで、本当に我々の努力が“継続”するだろうか。盛りだくさんのゴール(目標)、ターゲット(課題)、インデックス(指標)は基本的に反対しにくい。とはいえ SDG's の推進体制は決して強固な骨組ではない。どちらかといえば、投資(銀行、証券)、消費者による選好、市民・住民組織の参加度合い等に依存する。人は冷めやすい性もあるので、一時の賛同で実現できる目標ではなさそうだ。

日本国憲法を引き合いに出すのは不本意だが、敗戦から立ち直った時、現在の日本国憲法は子供心にも強固な軍隊や戦争ではなく、対話とそのもとになる文化、健康を育むことを心掛けた。だがいま古着を処分するかのよう、70 年以上も経った憲法をいつまで守るのか、という進歩面した見解に見比べるのもあながち無駄ではないと思える。

30 年先の 2050 年の世界に目を据え、それに向かって遅ればせながら日本もカーボン・ニュ

ートラルを宣言した。SDG's に積極的な欧州連合(EU)は、7 月 15 日、2030 年までに再生エネルギー割合を 65%に(日本は 22~24%)、「炭素国境調整措置(炭素税)」を含め 2035 年までにハイブリッド車も含めガソリン車の新車販売を禁止し、内燃機関乗用車をゼロに向う決定を、フォンデアライン EU 委員長が発表した。

資本主義経済体制には政治体制との関係にも根本的矛盾がある。経済の真の担い手は働くものに依存するのに、市場経済運営の主導権を含む国家経済政策までも資本・大企業が握る。この経済の真の担い手と国家権力の支配者が大資本だという捩じれた関係の下で、貧困解消やジェンダー平等の実現を図る「持続可能な社会」づくりを数十年間継続する努力をどのように果たすのか。これら目標、課題の達成は容易ではない。まして投資活動、選好的な個人消費者の適正な行動、入・退出が可能な NPO や協同的組織による行動で強い行政権限、財政力、有能で多数の人的資源を有する国家は目標達成への小さな支援だけで達成できるだろうか。

それというのも日本経済の特徴として、国の政策支援を得た大企業(または国により作られた大企業)が、国際競争力強化(世界市場競争に伍する)策という国家支援策の”下駄”をはき、150 年近い近現代日本の経済社会を牽引してきた。国家政策頼みの惰性は、自力による環境適用力を弱めてきた。多少の例外企業もあった。だが多数派は環境適応に拒否反応を示し、チッソ水俣、四日市・川崎公害、石綿(ブレーキに使用)等を強行する固い底流がある。その底流が変質した保証はないまま、SDG's だからといって見事に変身できるだろうか。

内燃機関乗用車の生産禁止となれば、基幹部

品だけでもピストン、燃料噴射装置、点火装置などのエンジン部品、トランスミッション、クラッチ、燃料タンクなどの駆動・電動・操縦装置などが不要となる。他方、駆動インバーター、電池、車載充電器、バッテリーおよびパワーエレクトロニクス・コントロール・ユニットなど

がそれに代る。これらの変化は日本の産業構造、自動車依存の地域経済も大きな産業構造転換を迫る。SDG's に反対しているのではない。本当は何が起きるのか、日本経済の再設計こそが肝心だろう。

投稿

岩崎裁判を傍聴して

粕江市民 重国 毅

6月22日に岩崎安男さん再任用職員雇止め裁判を傍聴しました。裁判の最大の山場となる証人尋問が行われ、多くの支援者が裁判所に集まりました。

焦点の一つとなっているパワハラ行為については、大声で怒鳴る場面があったことは元職員の証言でも、当事者である元公民館館長の証言からも明らかになりました。

人事評価が大きく引き下げられ、最低のD評価・雇止めとされた（その不当性が裁判の最大の焦点）ことについて、裁判官が元館長に“前年までの人事評価は参考しなかったのか、と問うた際、”参考にしていない。自分の判断で評価した、と元館長が明確に答えた際には傍聴席にどよめきが起こりました。

私が最も感じたのは、粕江市側はパワハラと不当評価について、自ら真摯な検証をしていないということです。人事評価の権限を持つ館長と職員は、そもそも対等平等な立場にはありません。地位を利用して恣意的な要求をしたり不当な対応をおこなったりすることは許されません。しかしこれは、強い立場にあるものが自覚的でない限り、容易に誤りが生じるものです。粕江市側には、そういう角度で、検証をおこなった形跡は感じられませんでした。

岩崎さんが、不当評価・雇止めをされた2018年1月は、セクハラ・パワハラ・行政私物化の末に辞職に追い込まれた高橋都彦前市長の2

期目の途中でした。市政に“お気に入りには優遇し、気に入らないものは排除する、”という傾向が強まっていた時期でした。このことを踏まえると、客観的基準に基づく人事評価から個人の恣意的評価による人事評価に切り替わってしまったことは、元公民館長の個人の資質の問題だけに解消すべきではない問題だと考えています。

粕江市では、前市長のハラスメント事件もふまえて、「人権を尊重しみんなが生きやすい粕江をつくる基本条例」が制定されました。粕江市政のとりわけ不正常的な時期に生じた今回の不当評価・雇止め事件が公正な裁判のもとに解決されることを願うとともに、市政における不公正・不当な対応を許さない取り組みを進めていきたいと考えています。

だい
東京土建粕江支部主催・真夏の上映会「大コメ騒動」

と き：8月22日（日）午後6時（5時半開場）

ところ：東京土建粕江支部会館・2階会議室

参加費：資料代300円（組合員と家族は無料）

東京土建主催で上記の映画会が開かれます。この映画は、富山県出身の本木克英監督が使命感を持って懸命に資金繰りをして、やっと撮影となった作品です。富山でのコメ騒動は、越中の女一揆といわれ、時の内閣を総辞職に追い込みました。本木監督は、「女性たちの行動が歴史を動かし、社会の革新の中心にいたのは女性だとわかる作品。声をあげること！行動することが大事！」と語っています。主演の井上真央、おばあ役の室井滋が好演です。監督のお母さんの繋がりです。富山新婦人の会員の方々もエキストラで出演されています。ぜひお出かけください。



8月の市民運動などの予定

※今月、市民運動団体などが予定している各種会議やイベントなど、日程を掲載するコーナーです。編集部が把握する情報には漏れがあると思いますので、ぜひあなたの情報をお寄せください。
 ※本紙に折り込んでほしいピラなどがありましたら、330部用意してください。会報製本・仕分け作業日前日が締め切りとなります。折り込み希望の方は、可能な限り、会報の製本・仕分け作業をお手伝いください！

日 時	会場など	内 容	問い合わせ先など
3日(火) 16時30分 ～17時30分	狛江駅前	Silent Standing	「平和憲法を広める狛江連絡会」(緊急事態宣言下は中止)
7日(土) 15時30分 ～16時30分	狛江駅前	「平和の波」行動	原水爆禁止世界大会に合わせて全世界で核廃絶アピール
9日(月) 17時半 ～18時半	狛江駅前	「九の日行動」 駅前署名・宣伝行動	改憲発議に反対するスタンディング
10日(火) 13時～14時	オンライン 会議	『豊かな狛江』8月号編集会議	アイディアをお寄せください。
11日(水) 16時～17時	狛江駅前	フラワーデモ 性暴力に抗議するスタンディング	新婦人狛江支部の会員の呼びかけで行っています。お花を持って参加を！
14日(土) 13時30分 ～17時	中央公民館・調理実習室	《平和憲法を広める狛江連絡会》『ニュースレター』発送作業	『ニュースレター』『平和フェスタ案内』発送します。お手伝いいただけると助かります。
18日(水) 14時～15時	東京土建狛江支部会館会議室	こまえ社保協事務局・役員会議	各加盟団体の皆さんは、ご出席ください。
19日(木) 13時30分 ～15時30分	中央公民館・第2会議室	《平和憲法を広める狛江連絡会》《こまえ九条の会》合同世話人会	新しい方の参加大歓迎です。
23日(月) 14時00分 ～16時頃	みんなの広場ホール	豊かな会世話人会	世話人以外の方の参加歓迎です。
24日(火) 9時30分 ～11時頃	みんなの広場ホール	豊かな会会報『豊かな狛江』9月号の製本・仕分け作業	ぜひ！お手伝いにおいでください。
25日(水) 17時半 ～18時半	狛江駅前	消費税を5%に減税求める駅前署名・宣伝行動	消費税をなくす狛江の会

＊ ＊ 平和行進2021 ＊ ＊

7月18日(日)昼、今年も平和行進が調布から引き継がれました。コロナ禍で行進はありませんでしたが、狛江駅の噴水前でトークリレーと大熊啓さんの歌で核兵器廃絶、日本政府の核兵器禁止条約への参加を訴えました。

増田善信さんからはストックホルムアピールの頃の社会状況、朝鮮戦争に原爆を使わせないための署名運動の力など貴重な経験が話されました。平井市議のトークに続いて、鈴木市議からは狛江市議会での「日本政府に核兵器禁止条約に調印することを求める意見書」採択（2017.12）についての報告がありました。意見書決議は現在全国自治体の1/3が行っています。



狛江の自然



宿河原堰堤（えんてい）を狛江側から見る

多摩川の水を、桜で有名な二ヶ領用水一帯に取水するために築かれた宿河原堰堤と言われるダム。小田急線すぐ近くの下流側にある。写真には、水鳥（コアシサシ）が一羽、水中に飛びこむ様子が見える。

高橋 廉（岩戸在住）